

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針  
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。

Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 前之園 信也 役職 / official position : 教授

1. 研究テーマ / Research Theme
ナノ粒子工学:機能材料の創製から応用まで
2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired 研究室教育は必修 A 科目 (先端) 又は研究支援科目 (融合) の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.
博士前期課程:(1) ナノ材料の化学合成技術、(2) 各種分析機器 (透過型電子顕微鏡、X 線回折装置、X 線光電子分光、組成分析装置など) の操作スキル、(3) 基礎学問の知識 (無機材料化学、結晶学、コロイド化学、固体物性など)、(4) ナノ材料に関する先端専門知識。 博士後期課程: 上記(1)–(4)に加え、英語によるプレゼンテーション能力、英語論文執筆能力、研究課題設定能力、共同研究遂行能力など。
3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle
博士前期課程: 基礎・専門知識、論理的思考力、問題解決力、コミュニケーション能力、英会話力、および柔軟な対応力を涵養します。企業経験を活かした就職支援も行います。 博士後期課程: 基礎・専門知識、論理的思考力、問題発見力、問題解決力、コミュニケーション能力、英会話力、および柔軟な対応力を涵養します。先端的かつ国際的な研究環境を提供することにより、グローバル研究人材を育成します。
4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities
<input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : <input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : グループミーティング (週1回) <input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : <input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities : 個別ミーティング (必要に応じて適宜)、学会発表、企業との共同研究など
5. 年間スケジュール / Annual Schedule 本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。(本学HP参照: ホーム>教育>履修関係>履修案内) Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)
・研究室内新入生研修 (4~8 月) ・日本化学会 北陸地区講演会と研究発表会参加 (M1 は参加推奨) (11 月) ・コロイドおよび界面化学討論会参加 (修了までに 1 回は口頭発表) (9 月) ・日本化学会春季年会 (修了までに 1 回は口頭発表) (3 月)